

大阪府吹田市における基本計画の概要

計画のポイント

基幹産業である卸売業、小売業及び製造業、市内産業の中で1事業所当たりの付加価値額が最も高い運輸業、郵便業の成長を促進する。また、大学や研究機関等の集積と盛んな研究・開発活動がもたらす知のポテンシャルの高さを生かし、イノベーションの創出に努める。さらに、医療機関及び医療・福祉の事業所の集積を活用して、今後の成長が予想されるヘルスケア産業関連のニーズに応え、付加価値の高いサービスの提供を促進する。加えて、商店街・小売市場が持つ地域コミュニティ機能の充実化を図る。これらにより、高い経済的波及効果をもたらし、成長への好循環の実現を目指す。

促進区域

大阪府吹田市

経済的効果の目標

計画期間において1件当たりの平均82.5百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、計画期間を通して429百万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑤のいずれか）】

- ① 吹田市の食品製造業や化学工業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ② 吹田市の大学や学術研究機関等が有するIoT・AI、バイオ等の先端技術を活用した成長ものづくり分野
- ③ 吹田市の吹田ジャンクションや吹田貨物ターミナル駅等の交通インフラを活用した物流・卸売・小売分野
- ④ 吹田市のヘルスケア産業等の集積を活用したヘルスケア分野
- ⑤ 吹田市の旭通商店街や栄通り商店会等の活況な商店街・小売市場を活用した卸売・小売・サービス産業関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：68.89百万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：8%増加
- 雇用者数：7%増加

制度・事業環境の整備

吹田市成長特区税制、企業立地促進奨励金、地元企業等共同研究開発事業補助金、商工業団体事業活動促進補助金、商店街等商業共同施設設置事業補助金
情報処理の促進のための環境の整備、事業者からの事業環境整備の提案への対応など

地域経済牽引支援機関

大阪大学、関西大学、吹田商工会議所、日本政策金融公庫

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日（令和6年4月1日）から令和10年度末日まで